

東日本大震災に関するコーディネートの対処方針について

(第3報)

進行中および今後のコーディネートについて、以下のとおり対応することといたします。

今後もホームページに状況を掲載してまいりますので、随時ご確認ください。

1. 採取予定ドナーの安否 等

現在、骨髄採取予定日が決定しているドナーについては、ご無事であることを確認しています。今後の余震等に伴うドナーの安否確認は随時行います。

2. 新規コーディネート・確認検査

4月7日以降、余震活動が活発化していることから、当面、東北6県の新規コーディネート・確認検査を見合わせます。

3. 最終同意、術前健診、自己血採血

- ① 宮城県、福島県は、見合わせます。
- ② 青森県、秋田県、岩手県、山形県については、可能な場合には進めます。
- ③ 他地区は通常どおり実施します。ただし、交通事情等により延期する場合があります。

4. 東北地区事務局の業務

- ① 4月11日(月)より業務を再開しました。
 - ・東北地区事務局は震災の影響を受け、東京の事務局において業務を行っていましたが、復旧作業を行い再開しました。
- ② 今後の東北地区のコーディネートに関する報告書送付やお問い合わせ等は、従前どおり東北地区事務局へご連絡ください。
 - ・ただし、交通事情により、勤務時間を短縮する可能性がありますので、ご了承ください。

5. その他

- ① 震災に伴い、東北地方では骨髄移植・採取が困難な施設があります。また、関東エリアにおいては夏場に電力不足の影響により、関東の一部の施設で骨髄採取受入れが困難になる可能性があります。骨髄採取の受け入れが可能な施設におかれましては、一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

- ②上記に関わらず、今回の災害に関連した緊急コーディネートの要請があった場合は、可能な限り別途緊急対応いたします。
- ③検体保存事業の採血については5月から再開する見通しで、現在、検体保存施設と調整をしています。

以 上